

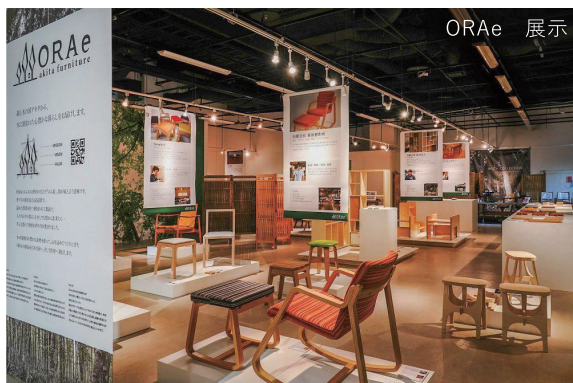
MOC TION AKITA 2024

『秋田県産材による住空間ブランディングの現在』

秋田の森から～暮らしと循環！／秋田の木工とファニチャーデザイン



Akitasugi DLT Furniture やまなみベンチ



ORAE 展示



AKITA COLLECTION

会期 **10.24** thu —> **11.5** tue

会場 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー 5F
リビングデザインセンター OZONE
国産木材の魅力発展拠点

MOCTION ショールーム
10:30-18:30

AKITA wood Mania!

～マニアックなほど素晴らしい秋田の木と仕事の紹介～

一般的な「秋田杉」のイメージからさらに踏み込んで、既成の概念に捉われない新しい技術やデザインを取り入れた、「クセのある」「マニアックな」商品を紹介します。今回は、『秋田県産材による住空間ブランディングの現在』と題し、「AKITA COLLECTION (by 喜多俊之)」、「Akitasugi DLT Furniture (長谷萬)」、「ORAE アキタファニチャー (by 今中隆介)」の、3つの住空間ブランドを中心に展開し、新しい秋田産木材利用の可能性と価値を発信します。

RECEPTION & TALK EVENT

開催日時 **10/27** sun

14:00-16:00

会場にて、各家具ブランドのデザイナーや開発担当者によるトークイベントを開催します。
※予約不要。どなたでも参加が可能です。

小杉 栄次郎 : モデレーター / 会場デザイン
秋田公立美術大学教授、コードアーキテクト

1968年東京生まれ。個人住宅から商業施設、大規模建築物等の建築に加えて、駅前広場などの都市空間の公共スペース、ランドスケープデザインに至るまで、「社会・経済・文化」を横断する深い思考をベースに、様々なプロジェクトに取り組んでいる。NPO 法人 Team Timberize の理事を務め、新たな木質建築・空間の可能性を追求している。

喜多俊之 Kita Toshiyuki



1969年より環境および工業デザイナーとして、分野を超え多くのヒット製品をデザイン。作品の多くはニューヨーク近代美術館、パリ国立近代美術館、ミュンヘン近代美術館など、世界のミュージアムに永久収蔵されている。日本の伝統工芸や地場産業の活性化に携わる。「イタリア共和国功労勲章イタリアの星コンメンダトール」受勲。大阪芸術大学デザイン学科教授。

AKITA COLLECTION

今中隆介 Imanaka Ryusuke



株式会社イリア設計部を経て2003年にデザイン事務所 r-homeworks を設立。「暮らし」の視点から、依頼者からの仕事 (work) と実験的な作品制作 (lab) の2つの軸で活動展開し、可能な限り「素材」と対峙しながら提案を模索し続けている。今ある価値をよく観察し実感へと落とし込んで一歩先の価値を再構築していく。モノやコトだけでなく様々なプロジェクトにも取り組んでいる。秋田公立美術大学教授。

ORAE アキタファニチャー

鈴木康史 Suzuki Yasufumi



株式会社長谷萬の執行役員 開発本部長であり、一級建築士。1972年千葉生まれ。木の遊具、家具、日用品、木質建材から木造住宅まで、木材を身近にする様々なスケールの商品やプロダクト開発に取り組んでいる。前職では住宅メーカーの開発責任者として木の住まいを多数開発。現在は秋田県をはじめとして、各地域の木材産業の活性化につながる、ローテク木質素材「DLT」の普及に取り組んでいる。

Akitasugi DLT Furniture